審査基準表(案)

項番	審査項目1	審査項目2	審査の視点	配点
1	法人・経営の安定性	法人の経営基盤・財務状況・保育所運営実績	安定した財務状況と十分な保育施設の運営実績があり、過去の監査指摘や事故等への改善状況をみても、長期にわたり安心して園運営を任せられるか。	5
2		法人本部の運営組織・支援体制	園だけに任せきりにせず、法人本部が人事・労務・会計・事故対応・苦情対応等を支援できる体制が整っているか。	5
3	職員体制・人材確保・育成	職員配置・採用計画	法令基準を満たすだけでなく、子どもの人数や支援ニーズに応じた職員配置となっているか。開園・移管時までに必要な職員（公募要領で定められた職員配置）を確保できる具体的な採用計画があるか。	5
4		施設長予定者・主任予定者の経験と姿勢	施設長予定者等が保育現場の経験、園運営の知識、職員をまとめる力、保護者に丁寧に向き合う姿勢を備えているか。	5
5	開園・移管準備	開園日・開園時間・延長保育等の設定	開園日、開園時間、延長保育等が保護者の利用実態や地域ニーズに合っており、無理なく実施できる体制があるか。	5
6		公立園からの引継ぎ・共同保育・移行支援	在園児が安心して過ごし続けられるよう、公立園の保育内容、行事、配慮事項、保護者との関係を丁寧に引き継ぐ計画があるか。共同保育や移管後のフォローも具体的か。	10
7	保育理念・保育内容	保育理念・保育方針・応募理由	子どもの最善の利益を中心に据えた保育理念があり、公立保育園が大切にしてきた保育や民営化（ガイドライン）の趣旨を理解した応募理由となっているか。	10
8		日々の保育内容・全体的な計画	保育所保育指針を踏まえ、年齢や発達に応じた一日の過ごし方、遊び、生活、行事、個別配慮が分かりやすく具体的に示されているか。	10
9	保護者・地域・行政との連携	地域との連携・交流、子育て支援	地域の子育て家庭、近隣住民、小学校、関係機関等とつながり、園が地域の子育て支援の場として役割を果たせるか。	5
10		保護者との連絡・連携・情報共有	子どもの様子や成長、けが・体調、行事、園運営について、保護者に分かりやすく丁寧に伝える仕組みがあるか。個別相談にも対応できるか。	10
11		苦情解決・意見反映の体制	保護者の意見や不安を受け止め、園内で共有し、改善につなげる仕組みがあるか。苦情受付窓口・第三者委員が設置があるか。	5
12	職員体制・人材確保・育成	職員研修・保育の質の向上	新人・中堅・主任・施設長など職層に応じた研修、虐待・不適切保育防止、保育の質向上のための独自の取り組みがあるか。	5
13		職員の処遇・定着・働きやすさ	職員が安心して長く働けるよう、給与、休暇、休憩、相談体制、メンタルヘルス、ハラスメント防止、離職防止策、職場環境の改善が示されているか。	5

項番	審査項目1	審査項目2	審査の視点	配点
14	給食・健康・安全管理	給食・調理・食育・アレルギー対応	安全でおいしい給食の提供、食育、衛生管理、アレルギー誤食防止、保護者との情報共有が具体的に示されているか。	5
15		健康管理・衛生管理・感染症対策	登園時や保育中の健康観察、感染症発生時の対応マニアルがあるか、消毒・清掃、健診結果の活用など保育に反映する仕組みがあるか。	5
16		安全対策・危機管理体制	事故防止、防犯、防災、災害時対応、不審者対応、個人情報管理について、マニュアルがあるか、訓練・点検・改善の仕組みがあるか。	5
17	施設整備・事業計画・継続性	スケジュール、資金計画、事業の継続性	施設整備、職員採用、引継ぎ、認可手続等のスケジュールに無理がなく、資金計画や収支計画が現実的で、継続して安定運営できるか。	5
18		施設の整備計画・保育環境・周辺対策	保育室、園庭、調理室、トイレ、動線、送迎時の安全、駐車・駐輪、近隣対応、浸水等の災害リスク対策が、子どもと保護者の視点で具体的に考えられているか。	10
19	インクルーシブ保育・特別支援	特別な支援を要する子どもの保育	障害のある子ども、発達に配慮が必要な子ども、外国にルーツのある子ども、家庭支援が必要な子ども等を受け止め、必要な人員配置・環境整備・関係機関との連携を行える仕組みがあるか。	10
20		医療的ケア児の受入れ・支援体制	医療的ケア児を安全に受け入れるため、施設整備、看護師等の配置、主治医・保護者・市との連携、緊急時対応、職員研修が具体的に示されているか。	10
21		乳児等通園支援事業への対応	0歳児・1歳児の受入を積極的に行い、事業の趣旨を理解し、一時的な利用や相談支援などを安全かつ柔軟に実施できる体制があるか。	5
22	独自提案・特色ある取組	法人独自の取組・特色ある提案	子ども、保護者、職員、地域にとって効果が期待できる独自の取組があり、実現性と継続性があるか。単なる宣伝ではなく、保育の質の向上につながるか。	5
23	プレゼンテーション・ヒアリング	プレゼンテーション・質疑応答	分かりやすく提案内容を説明し、質問に誠実かつ具体的に回答できるか。施設長予定者や法人の姿勢に信頼感があるか。	5
合計				**150**